

試験成績書

依頼会社名

株式会社 高橋製作所
大阪府東大阪市渋川町1丁目16番15号
TEL:06-6720-2561
FAX:06-6728-3643



試験名称

ニューフラットコン(鉄筋支持用スペーサー)の性能試験

標記試験の結果は、この文書の通りである。

コンクリート圧縮強度 財団法人 日本建築総合試験所

GRCモルタルスぺーサー配合(調合)表

品名	使用材料((比重)
セメント	普通ポルトランドセメント(比重3.15)
細骨材	山砂
高性能AE減水剤	レオビルド-8000
消泡剤	レオフィニッシュ400
ガラス繊維	ACS9H-103
ポリマー	CMX-02

品名	重量(比率)		
セメント	25000g	100	1:05
細骨材	12500g	50	
水	6250g	25	
高性能AE減水剤	375g	1.5	$\frac{6250}{25000} \times 100 = 25\%$
消泡剤	125g	0.5	
ガラス繊維	500g	2	
ポリマー	750g	3	水の比率25%

1. 製造方法

2.5切ラークミキサー使用、ラークミキサーにセメント、山砂、水(高性能減水剤、ポリマー、消泡剤)の順に投入し、約5分間混合。ガラス繊維を入れ約1分間混合し、GRCモルタルを製造。混合された材料を型枠に流し込みパイプレーターにより、ガラス繊維他が均一される。

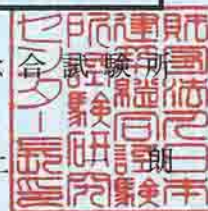
2. 養生方法

2時間～3時間放置後、65度で4時間蒸気養生、脱型後、室内で材令2週まで静置。

セメント系材料圧縮強度 試験結果報告書

試験番号	0097
受付	平成22年 6月 8日
報告	平成22年 6月17日

財団法人 日本建築総合試験所
試験研究センター
センター長 工学博士 井上



試験依頼者	株式会社 高橋製作所				
所在地	〒577-0836 大阪府茨川町1丁目16番15号				
工事名	_____				
施工者名	_____				
試験体種類	1.根固め液 2.くい周固定液 3.無収縮モルタル ④.その他(GRCモルタル)				
製作日	平成22年 6月 3日	試験年月日	平成22年 6月 17日	材齢	14日
強度管理材齢	14日	設計基準強度	80 (N/mm ² ・kgf/cm ²)		
使用材料	種類	セメント	その他		
	品名	普通ポルトランドセメント	山砂・A E減水剤・消泡剤・化学繊維		
調 合	区分	水量(kg/m ³)	セメント量(kg/m ³)	その他	
	I	322	1286	_____	
	II	_____	_____	_____	
各区分の試験条件	区分	杭 No. その他	形状寸法	成型方法	養生方法* 数量
	I	_____	φ 10×20cm	1.ビニール袋②モールド 3.()	C 3本
	II	_____	_____	1.ビニール袋2.モールド 3.()	— 一本
備 考	GRCモルタル			* A:標準水中 B:封緘 C:空中 D:()	

(この枠内は試験依頼者記入による)

試 験 結 果

試験年月日	平成22年 6月17日		公称寸法 (cm)	φ10×20
区 分	番号	圧 縮 強 度 (N/mm ²)	平均値	備 考
		I		
	2	86.1	-----	
	3	89.9	-----	
II	1	---	---	-----
	2	---		-----
	3	---		-----
試験は、JIS A 1108「コンクリートの圧縮強度試験方法」に準じた。 強度は、公称断面積によって計算した値である。 試験結果には、供試体の直径及び試験機の誤差により±2%以内の誤差を含む。				
技術管理者	本所材料部 中央試験室 室長 大橋 正治			TEL 06-6834-0561

セメント試験成績表

№ 400155



平成22年6月度

麻生ラファージュセメント株式会社

種類 品質	普通ポルトランドセメント JIS R 5210				高炉セメントA種 JIS R 5211				高炉セメントB種 JIS R 5211																		
	JIS 規格値	試験成績			JIS 規格値	試験成績			JIS 規格値	試験成績																	
		平均値	標準偏差	最大値 (最小値)		平均値	標準偏差	最大値 (最小値)		平均値	標準偏差	最大値 (最小値)															
密度 g/cm ³	—	3.15	—	—	—				—	3.04	—	—															
比表面積 cm ² /g	2500以上	3280	81	—	3000以上				3000以上	4100	86	—															
凝結	水量 %	—	28.3	—	—				—	31.6	—	—															
	始発 h-min	60min以上	2-19	—	(2-02)	60min以上			60min以上	3-09	—	(2-52)															
	終結 h-min	10h以下	3-26	—	3-46	10h以下			10h以下	4-37	—	4-58															
安定性	バット法	良	良	—	—	良			良	良	—	—															
圧縮強さ N/mm ²	3d	12.5以上	32.8	1.47	—	12.5以上			10.0以上	22.8	1.48	—															
	7d	22.5以上	48.6	1.67	—	22.5以上			17.5以上	34.8	1.63	—															
	28d	42.5以上	63.5	1.91	—	42.5以上			42.5以上	63.4	1.93	—															
水和熱 J/g	7d	—	328	—	—	—			—	—	—	—															
	28d	—	380	—	—	—			—	—	—	—															
化学成分%	酸化マグネシウム	5.0以下	1.09	—	1.54	5.0以下			6.0以下	3.07	—	3.36															
	三酸化硫黄	3.5以下	2.19	—	2.35	3.5以下			4.0以下	2.11	—	2.42															
	強熱減量	5.0以下	2.08	—	2.45	5.0以下			5.0以下	1.28	—	1.45															
	全アルカリ	0.75以下	0.54	—	0.60	—			—	—	—	—															
	塩化物イオン	0.035以下	0.016	—	0.025	—			—	0.009	—	—															
備考	<p>普通ポルトランドセメント</p> <table border="1"> <tr> <td>直近6か月間の全アルカリの最大値の最大値</td> <td>(%)</td> <td>0.65</td> </tr> </table> <p>高炉セメントA種</p> <table border="1"> <tr> <td>ベースセメントの全アルカリ</td> <td>(%)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高炉スラグの分量</td> <td>(質量%)</td> <td></td> </tr> </table> <p>高炉セメントB種</p> <table border="1"> <tr> <td>ベースセメントの全アルカリ</td> <td>(%)</td> <td>0.54</td> </tr> <tr> <td>高炉スラグの分量</td> <td>(質量%)</td> <td>40～45</td> </tr> </table> <p>1. 試験方法は、JIS R 5201、JIS R 5202の本体、JIS R 5203及びJIS R 5204による。 2. 28d圧縮強さ及び28d水和熱は、前月度の値を示す。</p>												直近6か月間の全アルカリの最大値の最大値	(%)	0.65	ベースセメントの全アルカリ	(%)		高炉スラグの分量	(質量%)		ベースセメントの全アルカリ	(%)	0.54	高炉スラグの分量	(質量%)	40～45
直近6か月間の全アルカリの最大値の最大値	(%)	0.65																									
ベースセメントの全アルカリ	(%)																										
高炉スラグの分量	(質量%)																										
ベースセメントの全アルカリ	(%)	0.54																									
高炉スラグの分量	(質量%)	40～45																									

Ⓚ

お問い合わせその他のご連絡先 麻生ラファージュセメント株式会社

大阪支店

大阪府中央区淡路町3丁目5番13号

創建御堂筋ビル3階

TEL (06) 6222-2211

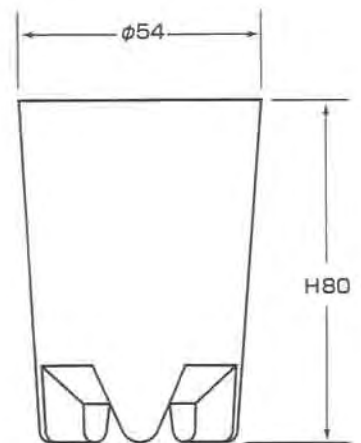
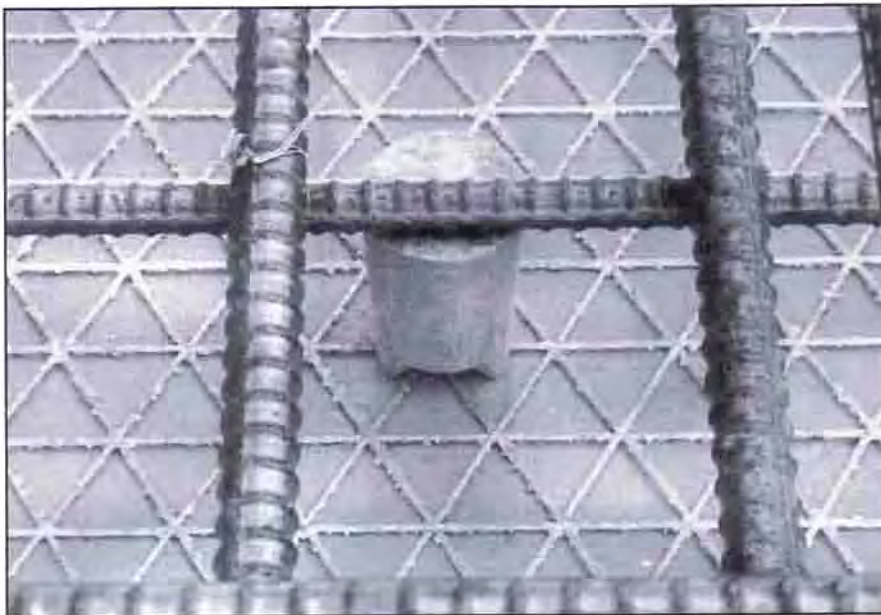
新製品

ニューフラットコン

P.A.T

特長

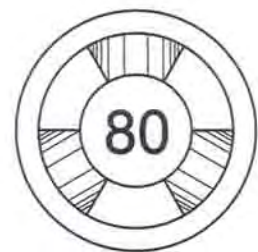
1 新しいNET工法に適したスペーサーです。



圧縮強度：80 N/mm^2 以上。

入 数：50個

底面にサイズが刻印されています。



H=高さ

土木部門